

2 地域福祉活動推進部門

(1) 福祉教育・啓発活動

① 広報・啓発紙の発行等

種類	実施日	人数等	内容
社協だより	6、9、12、3月	—	第162～165号 市内全戸配布
点字版・墨字版 社協だより		100部	点訳サークル「きつつき」に作成を委託し、市内の希望者に配付した。
ホームページの運営	通年	2,440回	事業・サービス案内、各種情報等を掲載した。 延べアクセス数：3,215回 閲覧ページ数：8,203回

② 地域福祉セミナーの開催

種類	実施日	人数等	内容
企画会議	6、7、8、9、10、 11、12、1、2、月	9回	共催団体である学校に行かない子どもを支える会と内容について協議した。
1回目	12月13日(土)	43名	「不登校・ひきこもりってどういうもの～現状と課題とは～」 講師：福岡県立大学 看護学部・大学院看護学研究科 准教授 四戸 智昭氏
2回目	1月17日(土)	33名	「元当事者や家族が語る～今だから伝えられるメッセージ～」 体験発表者：不登校・ひきこもりの元当事者や家族 コーディネーター：学校法人 神村学園 福岡学習センター センター長 古川 滋章氏
3回目	2月7日(土)	32名	「‘であい’を生きる力へ～不登校だった僕からのメッセージ～」 講師：吉田 祥吾氏

③ 社会啓発行動

事業名等	実施日	人数等	内容
第39回よこいと 運動会実行委員会	4月24日(火)	19名	1 実行委員長の選出 2 日程、会場、競技内容、役割分担等について
第39回 よこいと運動会	6月15日(日)	23団体、 個人427名	大玉ころがし、綱引きなど 会場：直方市体育館
第39回よこいと 運動会反省会	7月4日(金)	15名	—
福祉まつり 実行委員会	8月28日(木)	28名	1 実行委員長の選出 2 日程、会場、内容、役割分担等について
福祉まつり	10月26日(日)	570名	参加団体：23団体 協力団体・企業：12団体・1社 協賛企業：18社・1名
福祉まつり反省会	11月19日(水)	12名	—
日曜出合いの広場 「もちつき会」	12月21日(日)	70名	協力：直方市ボランティア連絡協議会

④ 実習生・視察研修等の受け入れ

学校名等	期 間	人数等	内 容
九州保健福祉大学	8/ 4～ 8/ 9 10/ 1～10/26	1 名	社会福祉援助技術現場実習(25 日間)
福岡県立大学	8/18～ 9/22	2 名	相談援助実習(24 日間)
	2/16～ 2/20	1 名	プレ・インターンシップ (5 日間)
麻生医療福祉専門学校	10/ 6～10/30	1 名	社会福祉現場実習(20 日間)

⑤ 学校の福祉教育の支援

学校名等	実施日	人数等	内 容
直方東小学校	10月14日(火) 10月21日(火)	66 名	対象者：4年生 第1回:視覚障害があってもできることや福祉について 第2回:コミュニケーションを通して視覚障害を学ぶ 協力：前田 鈴子氏

(2) 小地域福祉活動の支援

事業名	実施日	人数等	内 容
校区社協活動への助成	—	—	西・南・新入・下境・感田の5校区社協に活動費を助成した。
福祉入門教室Ⅰ (福祉人材バンク及び感田校区社協との共催)	7月27日(日) 10月19日(日)	106 名 500 名	「感田『こどものつどい』」 会場：感田小学校 「認知症になっても普通に暮らしたい！」 講師：GH 宅老所よりあい 村瀬 孝生 氏 会場：感田小学校
福祉入門教室Ⅱ (福祉人材バンク及び西校区社協との共催)	5月10日(土) 12月14日(日)	82 名 60 名	「認知症問題」 講師：直方市役所 市民部 健康福祉課 高齢者支援係 城屋敷 美帆 氏 認知症サポーターを広める会 長谷川 美和子 氏 会場：山部一区公民館 「地域の福祉・楽しいつどい」 会場：山部一区公民館

(3) ボランティアセンターの運営

事業名	実施日	人数等	内 容
ボランティアルームの提供	通 年	延べ 1,702 名	提供件数：180 件
ボランティア活動の登録・斡旋	通 年	—	相談件数：22 件 個人登録数：32 名 団体登録数：17 団体
第40回直方ボランティアのつどい	11月30日(日)	30 名	「立ち止まって学ぶ～災害ボランティア活動のいろは～」 講師：NPO 法人山村塾 事務局長 小森 耕太氏
	3月22日(日)	27 名	「わがまちはどうなるの～直方市で災害が起きたら～」 講師：直方市 市民協働課 防災安全係
ボランティア活動保険料の助成	通 年	延べ 372 名	年間保険料一人あたり 300 円のうち、100 円及び 200 円を助成した。

業務名	実施日	人数等	内容
活動資材の整備・貸出	通年	31件	点字タイプ、綿菓子機、餅つき道具、アイマスク等
直方市ボランティア連絡協議会の支援	通年	—	定例会での情報提供や同協議会主催行事に関する連絡調整等を行った。
災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成	6月13日(金) 7月11日(金) 8月8日(金)	25名 24名 20名	職員研修会 第1回：災害ボランティアセンターとは 第2回：災害ボランティアセンターの運営について 第3回：災害ボランティアセンターのマニュアルについて 講師：福岡県社会福祉協議会 地域福祉部 地域課 高場 宣行氏
	11月24日(月)	担当者 5名	設置運営訓練 会場：築上町椎田社会福祉センター「自愛の家」
災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成	9月19日(金) 10月1日(水) 10月15日(水) 10月29日(水) 11月12日(水) 11月26日(水) 12月10日(水) 12月24日(水) 1月14日(水) 2月25日(水)	担当者 5名	企画会議 第1回：今後のスケジュールについて 第2回：職員の参集・被災状況の確認、設置について 第3回：募集、情報管理、設備・備品・資材について 第4回：組織、各班の活動内容・手順について 第5回：各班の活動内容・手順について 第6回：設置運営訓練を踏まえた意見について 第7回：レイアウト、各種調達、関係機関との連携について 第8回：レイアウト、各種調達、関係機関との連携について 第9回：閉鎖、各種様式について 第10回：全体の確認について

(4) おもちゃ図書館の運営

業務名	実施日	人数等	内容
通常利用	通年	808名	開館日数—通常開館：70日、臨時開館：4日 利用者数—通常開館：751名、臨時開館：57名 1日平均利用者数：10.9名 1日平均スタッフ数：8.5名
おもちゃの貸し出し	通年	278点	1日平均：3.8点
スタッフ行事	5月3日(土) 5月4日(日)	76名	平成筑豊鉄道金田駅展示車両出張開館
	7月5日(土)	21名	七夕会
	8月25日(月) 8月26日(火) 8月27日(水)	—	つむぎの里出張開館
	10月26日(日)	—	福祉まつり出張開館
	11月23日(日)	—	つむぎまつり出張開館
	12月6日(土)	29名	なずなの会と協働でクリスマス会を実施した。
	1月27日(火)	—	保健師&療育士を講師に呼び、療育の視点からのおもちゃ選びや陳列のしかた等について学習会を行った。
	2月3日(火)	22名	直方養護学校の生徒を招待した。

(5) 当事者組織・団体、社会福祉関係諸団体との連携と支援

事業名	実施日	人数等	内容
事業に対する助成	—	22 団体	共同募金B枠配分金を活用
ふくしバスの運行	通年	延べ 408 名	運行日数/24 日 利用団体数/10 団体
障がい者問題を考える直方市連絡会議への協力	通年	—	定例の常任委員会での情報提供や当団体主催事業に関する連絡調整等を行った。
直方徘徊SOSネットワーク	7月30日(水)	実行委員 39名	感田校区徘徊模擬訓練実行委員会 第1回：実行委員長の選出、スケジュール等 第2回：認知症サポーター養成講座受講 ほか 第3回：訓練の方法、当日の流れ等 第4回：当日の役割分担、流れ等最終確認
	9月18日(木)		
	10月9日(木)		
	11月20日(木)		
	11月30日(日)	90名	感田校区徘徊模擬訓練実施
	3月30日(月)	—	直方徘徊SOSネットワーク通信(第3号)発行

(6) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力と実施

事業名	実施日	人数等	内容
赤い羽根街頭募金	10月5日(土)	—	福岡県共同募金会直方市支会が実施する街頭募金に協力した。
福祉まつり	10月26日(日)	—	共同募金啓発用映像放映やパネルの展示・紹介とともにイベント募金に協力した。
歳末たすけあい配分委員会	12月19日(金)	5名	平成26年度歳末たすけあい募金配分について
歳末見舞品贈呈事業	12月	1,826名	対象者：70歳以上の独居者(生活保護世帯を除く) 見舞品：市指定ゴミ袋の小サイズ1袋 協力：民生委員児童委員協議会
地域支援事業	—	11校区	前年度歳末たすけあい募金の一部を原資として、各校区の事業(行事)に対して助成を行った。

(7) 地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組み

① 生活福祉資金(県社協事業の一部受託)

業務名	実施日	人数等	内容																											
相談	通年	129件	生活費80件、修学費17件、転宅費4件、技能習得費6件、医療費3件、生業費4件、生活必需品費13件、借金返済1件、葬祭費1件																											
貸付	通年	69件	<table border="0"> <tr> <td>決定額合計</td> <td>65件</td> <td>17,501,000円</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>1件</td> <td>394,000円</td> </tr> <tr> <td>教育支援資金</td> <td>15件</td> <td>5,244,000円</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>38件</td> <td>2,910,000円</td> </tr> <tr> <td>福祉資金</td> <td>11件</td> <td>8,953,000円</td> </tr> <tr> <td>※不承認</td> <td>4件</td> <td>4,421,000円</td> </tr> <tr> <td>福祉資金</td> <td>1件</td> <td>3,810,000円</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>2件</td> <td>161,000円</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>1件</td> <td>450,000円</td> </tr> </table>	決定額合計	65件	17,501,000円	総合支援資金	1件	394,000円	教育支援資金	15件	5,244,000円	緊急小口資金	38件	2,910,000円	福祉資金	11件	8,953,000円	※不承認	4件	4,421,000円	福祉資金	1件	3,810,000円	緊急小口資金	2件	161,000円	総合支援資金	1件	450,000円
決定額合計	65件	17,501,000円																												
総合支援資金	1件	394,000円																												
教育支援資金	15件	5,244,000円																												
緊急小口資金	38件	2,910,000円																												
福祉資金	11件	8,953,000円																												
※不承認	4件	4,421,000円																												
福祉資金	1件	3,810,000円																												
緊急小口資金	2件	161,000円																												
総合支援資金	1件	450,000円																												

業務名	実施日	人数等	内容
償 還	通 年	—	元金 6,736,724 円 貸付利子 118,824 円 延滞利子 123,007 円

② 生活物資緊急支援資金

業務名	実施日	人数等	内容
貸 付	通 年	39 件	生活保護費給付までのつなぎ 30 件 255,000 円 生活福祉資金貸付までのつなぎ 6 件 60,000 円 その他 3 件 30,000 円 合計 345,000 円
償 還	通 年	32 件	276,000 円

③ 認知症相談（協力：認知症の人と家族の会直方）

事業名	実施日	人数等	内容
認 知 症 相 談	第 4 水曜日	25 名	面接：15 名、電話相談のみ：10 名

④ 福祉総合相談

業務名	実施日	人数等	内容
福 祉 総 合 相 談	通 年	16 件	暮らし・住まい 4 件、家族 1 件、 健康・医療 1 件、法 律 0 件、 福 祉 ・ 教 育 7 件、その他 3 件

⑤ 男性介護者のつどい（共催：認知症の人と家族の会直方）

業務名	実施日	人数等	内容
1 回目	9 月 5 日(金)	14 名	自己紹介、フリートーク
2 回目	12 月 6 日(土)	12 名	学習会「介護サービスについて」 講師：認知症の人と家族の会直方 代表 宗廣 壽美子氏 フリートーク
3 回目	3 月 15 日(日)	15 名	学習会「食事を含む私の介護体験」 講師：認知症の人と家族の会福岡県支部代表 内田 秀俊 フリートーク

⑥ 共助社会づくり推進のための市町村社協モデル指定事業

業務名	実施日	人数等	内容
関係機関・企業と 連携した一時的な 住居及び食の緊急 支援	6 月～3 月	7 件	直方市母子寡婦福祉会、直方市配食サービス 事業協力企業（㈱ランチサービス、(有)景光園） と連携して生活困窮者の緊急支援を行った。 住居のみの支援 3 件 食のみの支援 3 件 住居と食の支援 1 件 総入居日数 56 日間 総食数 83 食

3 福祉サービス利用支援部門

(1) 障害者相談支援センターるーぶるの運営 (直方市・宮若市・鞍手町・小竹町2市2町受託事業)

事業名	実施日	人数等	内容
相談(面接・電話・訪問・メール)	通年	131名 (実人数)	福祉サービスの利用等に関する支援 …… 4,659件 障害や症状の理解に関する支援 …… 139件 健康・医療に関する支援 …… 433件 不安の解消・情緒安定に関する支援 …… 1,699件 保育・教育に関する支援 …… 8件 家族関係・人間関係に関する支援 …… 388件 家計・経済に関する支援 …… 122件 生活技術に関する支援 …… 186件 就労に関する支援 …… 91件 社会参加・余暇活動に関する支援 …… 85件 権利擁護に関する支援 …… 16件 その他 …… 1,168件 合 計 8,994件
サービス等利用計画の作成	随時	延べ 199名	サービス等利用計画(新規利用計画もしくはモニタリング)を作成し、サービス利用の支援を行った。 計画作成：110名 モニタリング：89名
交流広場「7番地」	通年	975名	知的：116名、身体：33名、精神：826名
広報誌「るーぶる」	5、8、11、2月	4回	第30号～33号
自立支援協議会	5月22日(木)	—	相談支援事業所の開設に関する説明会
	7月3日(木)	12名	協議会 1 平成25年度の取り組みについて 2 重症心身障害児(者)の生活課題に関する部会の再開について 3 (仮称)広域相談支援体制検討会の設置について
	10月14日(火)	—	サービス管理責任者との交流会
	第2木曜日	—	事務局会議
	偶数月 第3火曜日	—	相談支援部会 サービス等利用計画の作成、書類の簡素化、福祉サービス事業所のサービス管理責任者との交流会の実施、事例検討 ほか
	8月26日(火) 10月3日(金) 10月23日(木) 2月19日(木)	—	広域相談支援体制検討会 直鞍地区における相談支援体制のあり方を見直すため、2市2町行政と3つの委託相談支援事業所で主に新しい基幹相談支援センター像について協議し方向性を固めた。
基幹相談支援センター	通年	—	地域の相談支援体制強化について自立支援協議会の相談支援部会と協働
虐待防止センター	通年	—	① 24時間対応 ② 養護者による虐待関連の対応5件、施設従事者による虐待関連の対応2件 ③ チラシの配付や社協だより等での広報

業務名	実施日	人数等	内容
居住サポート事業	通年	—	① 不動産業者に対する一般住宅の斡旋依頼 (1件) ② 一般住宅の入居手続きに関する支援 (1件) ③ 保証人に関する相談 (1件) ④ 24時間対応 (1名)

(2) 日常生活自立支援事業の生活支援員業務 (旧地域福祉権利擁護事業、県社協事業の一部受託)

業務名	実施日	人数等	内容
金銭管理サービス	通年	10名	延べ利用件数：102件

(3) 直方市障害者在宅福祉サービス状況調査業務 (直方市からの一部受託)

事業名	実施日	人数等	内容
住みよか事業	通年	1件	調査並びに申請代行
日常生活用具等給付事業	通年	5件	調査並びに申請代行

4 在宅福祉サービス部門

(1) 移動送迎支援事業

業務名	実施日	人数等	内容
移送サービス	通年	延べ 196名	登録者数：41名 利用件数：376件
運営委員会	3月12日(木)	8名	1 平成26年度事業実績報告について 2 平成27年度事業について

(2) 配食サービス事業

事業名	実施日	人数等	内容
配食サービス (独自事業)	毎週水曜日	8名 延べ配食数 355食	昼食を宅配 調理：殿町「とろろ」 配達：ボランティア(5名)
直方市配食サービス事業 (市委託事業)	月～土曜日	月平均利用者数 192名 延べ配食数 38,717食	夕食(弁当)を週6回(月～土)の範囲で宅配 調理及び配達：(株)ランチサービス (有)景光園

(3) 車いすの貸し出し

事業名	実施日	人数等	内容
車いすの貸し出し	通年	70台	—

(4) 介護サービス事業

① 居宅介護等事業

事業名	実施日	人数等	内容
ケアプランサービス	通年	延べ 395名	居宅において可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう居宅サービス計画を作成し、居宅サービス事業者との連絡調整を行った。
ホームヘルプサービス (介護保険)	通年	延べ 221名	要介護1～5の被保険者に対して、訪問介護サービスを行った。訪問回数：2,712回
		延べ 125名	介護予防として、要支援1及び2の被保険者に対して、介護予防訪問介護サービスを行った。訪問回数：908回
ホームヘルプサービス (障害者総合支援法)	通年	延べ 173名	在宅障害者の生活援助のため居宅介護サービス等を行った。訪問回数：2,388回

② 直方市受託事業

事業名	実施日	人数等	内容
生活管理指導員派遣事業	通年	延べ 17名	介護保険認定で自立と認定されたものの、身体上又は精神上的の障害等により日常生活を営むのに支障のある高齢者の属する世帯に対して、生活管理指導員を派遣した。 延べ利用時間数：58時間
移動支援事業 (ガイドヘルプ)	通年	延べ 23名	ガイドヘルパーを派遣し、在宅障害者の移動支援を行った。延べ回数：86回

③ ホームヘルパー定期研修の実施

業務名	実施日	人数等	内容
介護事業所 従事者研修	4月22日(火)	10名	訪問介護員の接遇について
	9月25日(木)	10名	虐待防止について
	10月30日(木)	8名	感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延の防止について
	11月27日(木)	8名	サービス内容の検討
	12月18日(木)	1名	定期巡回・随時対応サービス等活用研修会
	12月25日(木)	9名	サービス内容の検討、年末年始の活動内容について
	2月27日(金)	11名	ヘルプカードについて
	3月10日(火)	1名	くらし介護支援専門員協議会主催 介護保険学習会 「平成27年度介護保険制度改正について」 ～介護支援専門員に課せられた課題は何か～
	3月31日(火)	9名	認知症について～事例を通して～

5 総合福祉センターの運営

(1) 入館者数

事業名	実施日	人数等	内容
—	通年	11,767名	月平均：981名、 日平均：40名

(2) にこにこ教室の充実

事業名	実施日	人数等	内容
にこにこ教室	毎週金曜日	延べ 1,039名	健康体操やレクリエーションなど
	6月16日(日)	19名	よこいと運動会への参加
	6月27日(金)	22名	初夏の演芸大会への参加
	10月1日(金)	18名	秋の演芸大会への参加
	10月26日(日)	22名	福祉まつりへの参加
	10月31日(金)	23名	屋外教室：ひよこ穂波工場、嘉穂劇場他 見学
	12月26日(金)	18名	のぞみ歯科 口腔レクリエーション
	1月29日(木)	20名	新春演芸大会への参加

(3) 教養娯楽活動の支援

事業名	実施日	人数等	内容
趣味の会活動支援	通年	—	囲碁部、俳句部へ活動費を助成した。
新春囲碁大会	1月14日(水)	30名	福祉センター囲碁部 トーナメント方式
初夏の演芸大会	6月27日(金)	79名	カラオケ、踊りなど
秋の演芸大会	10月1日(水)	79名	
新春演芸大会	1月29日(木)	73名	

(4) 会議室等の貸し出し

業務名	実施日	人数等	内容
会議室等の貸し出し	通年	91回 1,767名	—

6 その他

(1) 筑豊ブロック市町村社協連絡協議会への参画

事業名	実施日	人数等	内容
総会	5月16日(金)	2名	1 基調講演 「県下の社会福祉協議会を取り巻く情勢について」 講師：福岡県社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉部長 波多江重則氏 2 総会 平成25年度事業報告と決算（監査）報告について 平成26年度事業計画と予算案について 平成26年度役員案について

(2) 直鞍エリア社協連絡協議会への参画

事業名	実施日	人数等	内容
理事会	6月30日(月)	2名	1 事業報告 2 決算及び監査報告 3 事業計画(案) 4 予算(案)
担当者会議	6月17日(火) 11月28日(金) 2月12日(木)	1名	1 平成26年度直鞍エリア社協職員研修会について 2 情報交換
研修	3月27日(金)	2名	講師 福岡県社会福祉協議会 地域福祉部 生活支援課 鳥羽 典子 氏 演題 「本当に支援して自立しているのか」

(3) 行政施策への参加・参画

事業名	実施日	人数等	内容
直方市高齢者保健福祉協議会	6月5日(木) 7月14日(月) 10月16日(木) 12月12日(月) 2月9日(月)	1名	第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について ほか
直方市障害者施策推進協議会	7月28日(月)	1名	1 委嘱状の交付 2 第3次直方市障がい者福祉基本計画平成24年度分進捗状況報告
直方市男女共同参画審議会	8月4日(月)	1名	1 第2次のおがた男女共同参画プラン後期について 2 平成25年度進捗状況について